

V 業務情報化の推進

平成16年度は、平成15年12月に運用を開始した研究所の新情報システムの安定稼働、及び利便性の向上、セキュリティ強化に重点を置くとともに、平成17年度下期に更新を予定している次期LANシステムの基本構想を策定し、導入に向けての技術仕様をとりまとめ、入札説明会を実施した。

(1) 新情報システムの安定稼働とセキュリティ強化

新情報システムの更なる安定稼働、及び利便性の向上、情報漏えい、不正アクセスを防止するためのセキュリティ強化を実現させるため、パソコン用ソフトウェアのアップデート、システム管理用ソフトウェアのバージョンアップ、メールシステム改善方法の検討などを実施した。また、情報システムの運用管理業務を効率化するためのサーバー用ソフトウェアの保守作業、サーバー用磁気テープ装置の増設をおこなった。

(2) 次期LANシステムの基本構想、技術仕様の策定

平成17年度下期に予定している新LANシステムの運用開始に向けて、平成16年8月より現行LANシステムの問題点などの分析に着手し、それを踏まえて研究所に最適な次期LANシステムを検討した。検討の結果を基に基本構想、技術仕様書にとりまとめ、平成17年2月に入札説明会を実施した。

(3) 研究所各種業務システムのサポート

研究企画部が所管する出退勤システムのWeb版への更新作業、現地調査管理システムの改修作業、及び研究支援部が所管する研究所ホームページの保守に関するリモート保守体制構築、また開発研究センターが所管する各種統計処理システム、図書館システムの保守などについて、技術面で協力し、研究所業務の情報化を推進した。